

4．トラブルとその対応事例

4－1．発生が想定される軽微なトラブル事例

事象分類別（C．機器動作不良）

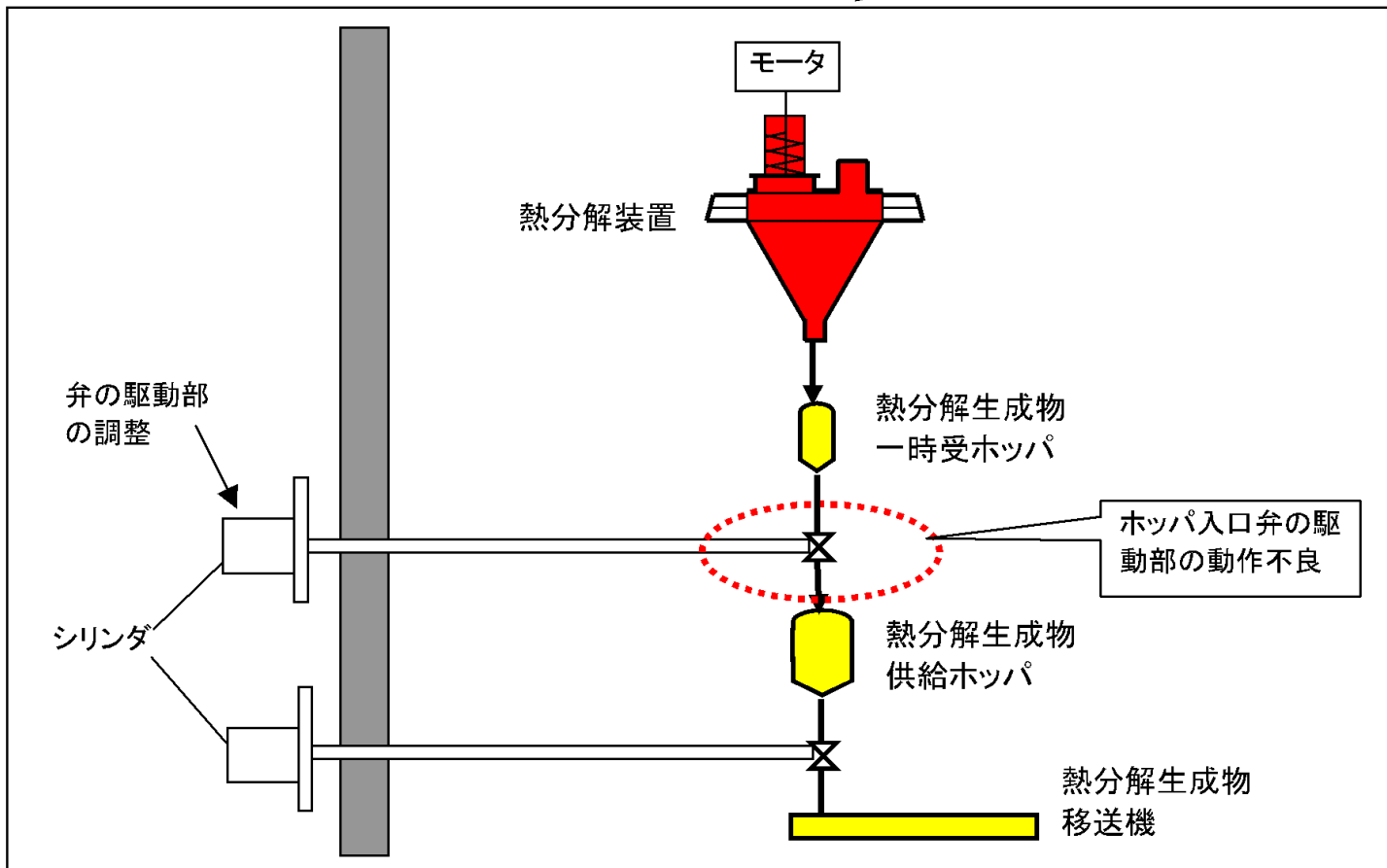
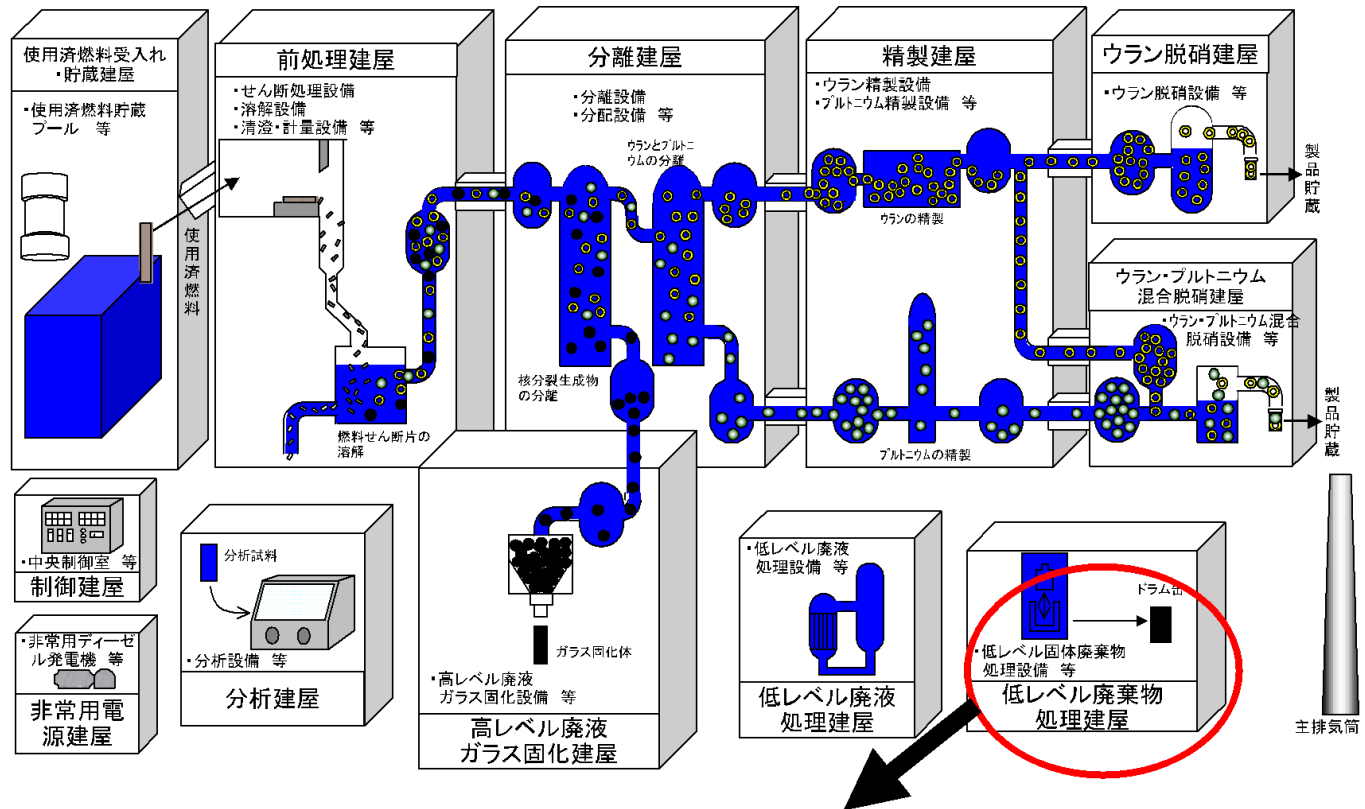
3-53. 熱分解装置に付属する弁の動作不良による熱分解装置の停止

事象の概要																	
(1)発生場所：機器	低レベル廃棄物処理建屋：熱分解装置																
(2)設備の概要	廃棄物処理施設において、廃棄物中の有機溶媒（T B P）の熱分解・中和処理並びにT B Pの熱分解で生じるガスおよび廃棄物中の気化したノルマルドデカンの燃焼処理等を行う装置。																
(3)発生の状況	熱分解装置の処理運転中																
(4)概要	乾留分解生成物供給ホッパ入口弁の駆動部の動作不良のため、熱分解装置が自動停止。																
(5)原因	運転を継続する中で偶発的に発生する弁の駆動部の動作不良。																
事象による影響																	
(1)工場外への影響	工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する建屋換気設備が稼働している建屋内での事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。 なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。																
(2)安全性への影響	安全上の問題は生じない。 廃棄物の処理が一時的に停止するが、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。																
(3)作業員への影響	作業員への影響は生じない。 熱分解生成物供給ホッパ入口弁は、遠隔操作で運転しているため、作業員への影響は生じない。																
(4)他工程への影響	他工程への影響は生じない。 熱分解装置が一時的に停止するが、現場にて弁駆動部の調整、復旧を速やかに行うことが出来るため、他工程への影響は生じない。																
対応の概要	1.当該弁の状態を確認し、駆動部の調整を行い、必要に応じて清掃や消耗品の交換を行う。 2.当該弁の動作確認を行い定められた手順に従い運転を再開する。																
公表区分	毎月集約して月 1 回公表（ホームページへ掲載）																
連絡区分*	<table><tr><th colspan="3">トラブル情報</th><th colspan="3">運転情報</th></tr><tr><td>A 情報</td><td>B 情報</td><td>C 情報</td><td>ごく軽度な機器故障</td><td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td><td>不適合等</td></tr></table>					トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報														
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等												

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

259

事象概要



復旧方法

清掃や調整により復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲

当該機器を停止して復旧

